

## 第9回 岐阜県新型コロナウイルス感染症 教育推進協議会 議事概要

日 時	令和3年3月23日（火） 14:00～15:00
場 所	県庁4階 特別会議室
出席者	<p>&lt;委員&gt; 12名          松川 禮子 委員、益子 典文 委員、小川 信也委員、安福 正寿 委員、          名取 康夫 委員、折戸 敏仁 委員、七野 武稔 委員、河井 洋子 委員、          下屋 浩実 委員、小川 敏 委員、岡崎 和夫 委員、村上 啓雄 委員          （小川敏委員、岡崎委員はWeb会議システムで参加）</p> <p>&lt;県&gt;          知事、河合副知事、平木副知事、教育長（委員）          環境生活部長、私学振興・青少年課長          副教育長、教育次長、義務教育総括監、教育総務課長 他</p>
議題	<p>議題1 県内の感染状況について          議題2 新型コロナウイルス感染防止に係るこれまでの対応状況について          議題3 令和3年度における修学旅行の対応について</p>
配付資料	<p>資料1 県内の感染状況について          資料2 新型コロナウイルス感染防止に係るこれまでの対応状況について          資料3 令和3年度における修学旅行の対応について          参考資料1 令和2年度 修学旅行の実施状況          参考資料2 都道府県の医療提供体制等の状況【医療提供体制・監視体制・感染の状況】          参考資料3 新型コロナウイルス緊急対策（3月8日～4月上旬）          ～第3波の収束を目指すとともに、再拡大を阻止～【中間レビュー】</p>

### 議事概要

それぞれの議題について事務局から資料に基づき説明。主な意見は次のとおり。

#### <県内の感染状況について>

- ・ ゼロでない限りウイルスは、人から人へと伝搬し増殖する。
- ・ 今後、岐阜県で陽性となる人も多くが変異株であることが考えられる。

#### <新型コロナウイルス感染防止に係るこれまでの対応状況について>

- ・ 学校現場では2月以降クラスターは起こっていない。今までの隙が埋められた感染対策がなされている。
- ・ 当面、中学生以下はワクチンを接種できないが、変異株に対してもこれまでの対策を緩めずに行い、隙をつくらず対策をすることが大切。

<令和3年度における修学旅行の対応について>

- ・ ゼロリスクを目指すとは修学旅行は実施できないことになるため、様々な場面で最大限の注意を払って、慎重に感染対策を行いながら実施を考えていくことになる。
- ・ 感染状況によって行き先を変えるなど旅行業者と相談し、柔軟に調整して実施したい。
- ・ 令和3年度は宿泊ありで考えているが、感染状況によってはキャンセルや日帰りに変更をする予定。
- ・ 令和2年度に日帰り修学旅行で子どもたちが県内施設を訪問したことは、観光業界にとって大変ありがたかった。
- ・ コロナ禍での修学旅行は従来のに復帰するわけではない。コロナが収束していない中、生活のあらゆる場面で注意すべきことをチェックリストやガイドラインにまとめ、これらに留意したうえなら、宿泊を伴う修学旅行も可能ではないかという考え。
- ・ アフターコロナでは、これまで通りの修学旅行はできないと考えている。子どもたちの安全が第一。
- ・ 秋以降は、観光シーズンでもあり人気の観光地は集中する。知恵を絞って、感染リスクが少なくなるように考慮してほしい。